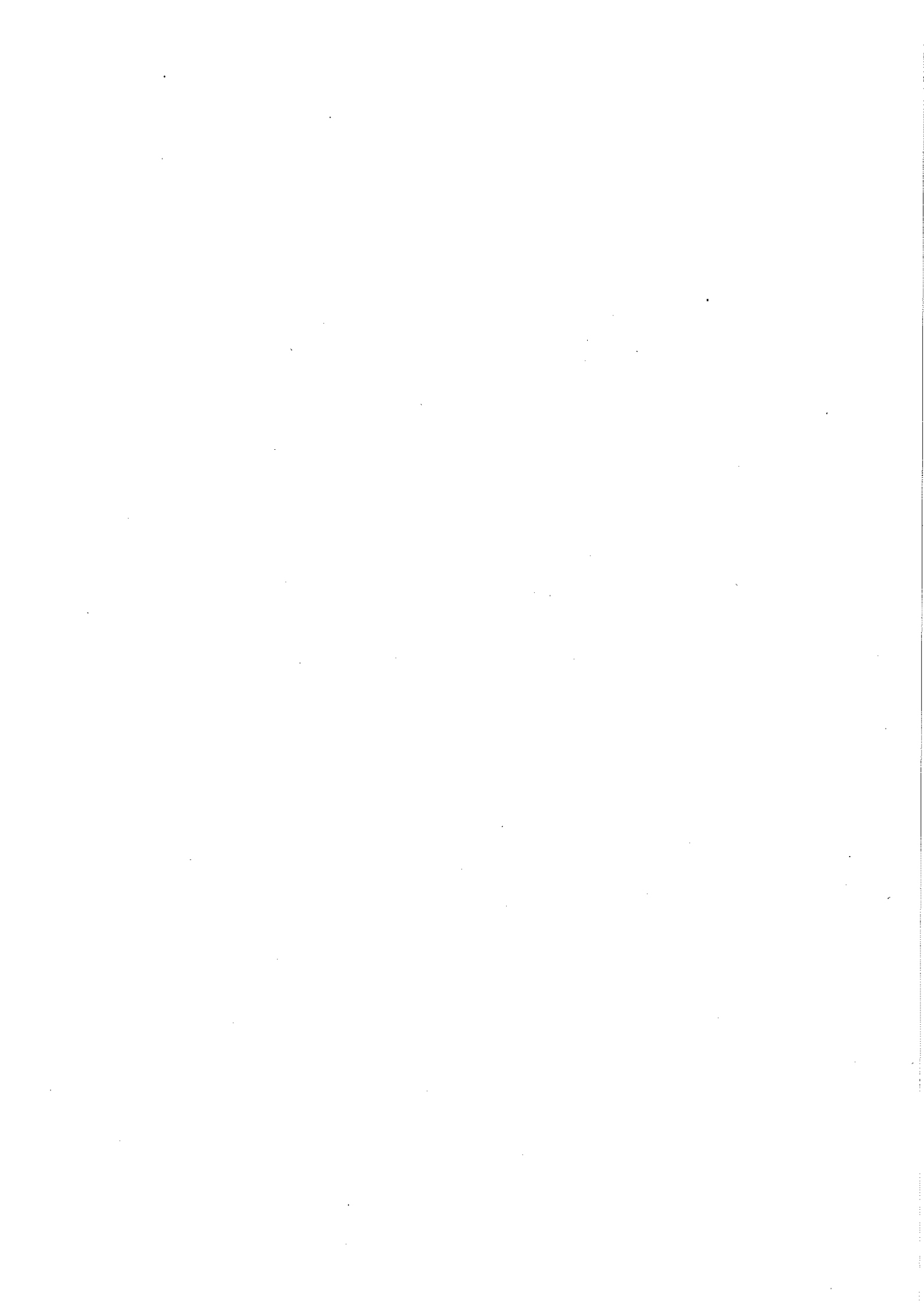


# 南部地域政策総合会議 計画推進評価部会 評価結果

資料2 によって、  
計画推進評価部会 (H23. 6. 27) の評価結果を  
地域政策総合会議 (H23. 8. 22) に報告した。

平成24年3月21日

県政運営評価戦略会議



## 平成23年度徳島県南部地域政策総合会議 計画推進評価部会報告

- 1 開催日時 平成23年6月27日(月) 午前10時から午前11時30分
- 2 開催場所 南部総合県民局 美波庁舎 301会議室
- 3 出席委員 8名出席  
委員 井元委員、小林委員(副部会長)、富沢委員、橋本委員、町田委員  
専門委員 石田部会長、大下委員、森本委員
- 4 議題 平成22年度南部圏域課題解決プラン実施結果の評価について
- 5 会議資料  
資料1 平成22年度南部圏域課題解決プラン実施結果及び評価(案)  
資料2 南部圏域課題解決プラン(主な取組成果 H19年度～H22年度)
- 6 審議の経過及び結果について
  - (1) 評価について
    - ・「南部圏域振興計画」の8つの課題解決プランの解決のための43の小プランについて評価を行った。
    - ・平成22年度は、最終目標年度であることから、各プランを「達成」、「ほぼ達成」、「未達成」で評価することとした。
      - 達成：成果指標の全ての実績値が目標値に達成している。
      - ほぼ達成：実績値が目標値に達していない成果指標もあるが、プランの目標はほぼ達成している。
      - 未達成：実績値が目標値から相当低いものとなり、プランの目的が未達成である。
  - なお、市町、民間実施主体及び県の施策の内、成果指標の設定が困難なプランについてはプラン評価を行わず、意見を付している。
  - (2) 評価結果について
    - ・43の小プランの内、36プランについて評価を実施した。
      - 「達成」は、21プランで58.3%
      - 「ほぼ達成」は、12プランで33.4%
      - 「未達成」は、3プランで8.3%

### (3) 委員からの主な意見

#### ○評価に関するもの

- ・複数のプランで、同じ成果指標であるため同じ評価となるのはいかがなものか。
- ・目標値については、達成感が実感できる数値にすべきである。
- ・プラン42「空き家等の活用」について  
成果指標が、「移住交流支援センターの設置地域数」4地域で達成となっているが、空き家の活用は十分とはいえず、成果指標や目標値の設定を検討すべきでなかったか。

#### ○その他

- ・鳥獣被害対策について、個体数調整等の対策が必要である。
- ・プラン24「発信コンテンツの充実」について  
検索をしたときに、県南部観光サイトにアクセスできるような工夫が必要である。
- ・プラン26「後継者の育成」について  
森のエキスパートに、間伐材の搬出のみならず山づくりの研修などもして欲しい。  
また、小中高校生などへの学習の機会があればいい。
- ・プラン27「UIターンによる転入者の受け入れ態勢の充実」について  
東日本大震災の被災者受け入れに関する情報発信をしてはどうか。
- ・プラン43「遊休農地の活用」について  
農地を維持するため、集落で高齢者をサポートする協定を締結しているが、サポートする者も高齢者となり、高齢者が高齢者をサポートせざるをえない状況となっているため、対策が必要である。

# 平成22年度南部圏域課題解決プラン実施結果及び評価

I 課題解決プラン実施結果及び評価の構成について	.....P1	【課題解決プラン4】県南の魅力満載 (1) ブロードバンド環境の整備促進・CATV事業の促進 23 光ファイバー網の整備促進・CATV事業の促進 ・利活用の検討	.....P54
II 平成22年度南部圏域課題解決プラン実施計画成果指標一覧	.....P3	(2) インターネット等ICTを活用した情報発信 24 発信コンテンツの充実・情報発信力の強化	.....P56
III 平成22年度課題解決プラン実施結果	.....P8	【課題解決プラン5】きらり輝く人づくりの実践 (1) 地域コミュニティを支えていく人づくり 25 地域コミュニティの維持・地域コミュニティの活性化 ・地域活性化コーディネーターの誘致	.....P59
【課題解決プラン1】自然環境調和型の産業づくり	.....P8	(2) 各種産業を支えていく人づくり 26 後継者の育成	.....P63
(1) 農林水産資源を活用した個性ある産業の育成 1 ブランド化の推進 2 間伐材等の利用促進 3 新漁法等の検討、開発 4 地産地消の促進 5 異業種間の交流・連携の促進 6 LEDを核とした新たな製品の開発と地域産業の育成 7 LEDを使った産業振興 8 第一次産業への応用 9 利用の促進	.....P24	(3) 地域の将来を支えていく人づくり 27 UJターンによる転入者の受け入れ態勢の充実 28 (地域の将来を支えていく人づくり)	.....P69
(2) LEDを核とした新たな製品の開発と地域産業の育成	.....P29	【課題解決プラン6】安全・安心して暮らせる地域づくり (1) 南海地震や台風等の大規模災害に対する防災対策の強化 29 自然災害への共通の取り組み 30 南海地震対策への主な取り組み(ソフト事業) 31 南海地震対策への主な取り組み(ハード事業) 32 台風等による豪雨災害への主な取り組み 33 高齢化社会に対応した福祉・医療体制の確保 34 地域医療の充実 35 少子化への取り組み	.....P72
(3) 那賀川水系の漏水対策	.....P31	(2) 少子高齢化社会に対応した福祉・医療体制の確保 36 (子どもたちの安全・安心の確保)	.....P80
【課題解決プラン2】体験型観光の振興 (1) 農林水産業・農山漁村の持つ自然特性を活用した ブルー(グリーン)ツーリズムの振興 10 広域的な取り組み 11 新商品の開発 12 コミュニティビジネスの創出 13 効果的な情報発信	.....P37	(3) 子どもたちの安全・安心の確保 36 (子どもたちの安全・安心の確保)	.....P89
(2) 観光資源や歴史・文化等を活かした交流の促進 14 歴史文化資源等の再発見と地域イメージの確立 15 アウトドアスポーツ等による交流の促進 16 スポーツ合宿等の誘致 17 四国霊場八十八箇所を訪れる人々との交流の促進	.....P48	【課題解決プラン7】自然環境の保護と共生 (1) きれいな水環境の実現 37 (きれいな水環境の実現) (2) 自然環境に配慮した行政施策の展開 38 自然環境に配慮した公共工事の施工 39 生物多様性の保全・復元 (3) 地域における自然保護活動の展開 40 (地域における自然保護活動の展開)	.....P91
【課題解決プラン3】地域公共交通体系の整備促進 ~高速道路・地域高規格道路の整備促進 18 四国横断自動車道 鳴門JCT~小松島IC 19 四国横断自動車道 小松島IC~阿南IC 20 阿南安芸自動車道 (2) 主要幹線道路の整備推進 21 (主要幹線道路の整備推進) (3) 地域公共交通の確保 22 (地域公共交通の確保)	.....P52	【課題解決プラン8】廃校等の地域ストックの活用 (1) 廃校等の地域資産の活用 41 (廃校等の地域資産の活用) (2) 空き家等の活用 42 空き家等の活用 43 遊休農地の活用	.....P98
.....P53	.....P100		

# I 「課題解決プラン実施結果及び評価」の構成について

## 1 「課題解決プラン」について

「南部圏域振興計画」では、課題解決に向けての取り組みとして、8つの課題解決プランを設定している。

8つの課題解決プランの解決のために、43の小プランを策定し、それぞれに「成果指標」を設け、「プラン評価」を行った。成果指標達成のために、単年度の「施策」の「活動指標」を設定している。活動指標に対する「実績」も記載している。

## 2 「プラン評価」について

平成22年度は、プランの最終目標年度であることから、評価を次のとおりとする。

①各プランについては「達成」、「ほぼ達成」、「未達成」の3評価とする。

達成： 成果指標の全ての実績値が目標値に達成している。

ほぼ達成： 実績値が目標値に達していない成果指標もあるが、プランの目的はほぼ達成している。

未達成： 実績値が目標値から相当低いものとなり、プランの目的が未達成である。

②市町及び民間実施施策が主体となっている小プランについてはプラン評価をしていないことから、「事務局所見」を付している。

③県の施策の内、成果指標の設定が困難なプランについてはプラン評価をしていないことから、「事務局所見」を付している。

(参考)平成21年度までは、評価を次のとおりとしている。

①各プランについてはA、B、Cで評価される。

A評価： 達成目標年度において80%以上、成果指標の達成見込み

B評価： 達成目標年度において50%以上80%未満、成果指標の達成見込み

C評価： 達成目標年度において50%未満、成果指標の達成見込み

②市町及び民間実施施策が主体となっている小プランについてはプラン評価をしていないことから、「事務局所見」を付している。

③県の施策の内、成果指標の設定が困難なプランについてはプラン評価をしていないことから、「事務局所見」を付している。

## 3 「実績」について

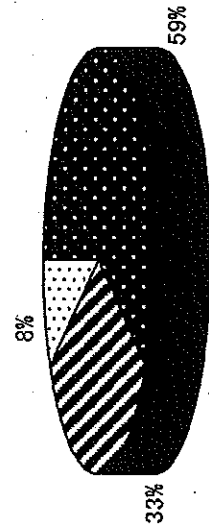
①活動指標に対する、「実績」を記載している。

②市町および民間実施施策については、「活動指標」を設けていないことから、「事務局所見」を付している。

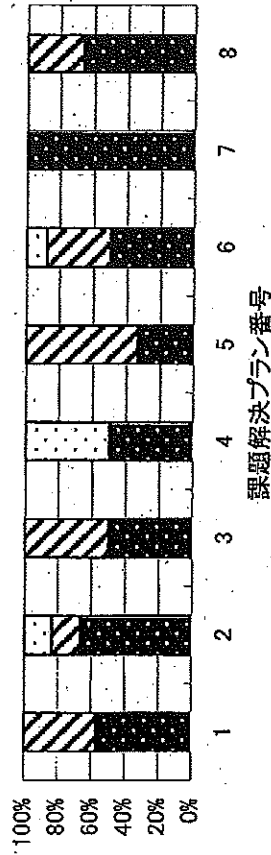
### 平成22年度「成果指標」達成状況

区分	H22年度末達成状況								H21年度末達成状況			
	1 自然環境 調和型の 産業づくり	2 体験型観 光の振興	3 地域公共 交通体系 の整備促 進	4 県南の魅 力満載	5 きらり輝く 人づくりの 実践	6 安全・安 心して暮 らせる地 域づくり	7 自然環境 の保護と 共生	8 廃校等の 地域ストッ クの活用	計	比率 (%)	評価 区分	評価数
達成	4	4	2	1	1	4	2	21	58.3	A	26	72.2
ほぼ達成	3	1	2	0	2	3	1	12	33.4	B	9	25
未達成	0	1	0	1	0	1	0	3	8.3	C	1	2.8
小計	7	6	4	2	3	8	3	36	(100)		36	(100)
成果指標無し	2	2	1	0	1	0	0	7		無し	7	
合計	9	8	5	2	4	8	3	43			43	

平成22年度「成果指標」達成状況



課題解決プラン毎の達成状況



II 平成22年度 南部圏域課題解決プラン実施計画 成果指標一覧

1 自然環境調和型の産業づくり  
(1) 農林水産資源を活用した個性ある産業の育成

No.	プラン名	成果指標	目標値 (目標年度)	22年度実績	プラン評価			ページ
					H19	H20	H21	
1	ブランド化等の推進	★ブランド品目別販売実績額 (単年度) (園芸品目の産出額) ★エコファーマーの認定数 (累計) ★間伐材搬出量 (単年度) ★公共事業利用量 (単年度) ★徳島県木材認証制度登録事業所数 ★複層林誘導面積 (累計)	47億円 (H22) 185人 (H22) 45,000m3 (H22) 3,200m3 (H22) 45事業所 (H22) 1,400ha (H22)	36億円 228人 30,000m3 3,200m3 55事業所 1,010ha	B	B	B	ほぼ達成 P8
2	間伐材等の利用促進	★新漁法等の検討、開発	10経営体 (H22) 開発 (H20) 10トン (H22)	9経営体 開発 3.5トン	A	B	B	ほぼ達成 P13
3	地産地消の促進	★地産地消協力店舗数 (累計) 「徳島県食育推進計画」の推進 「かいふサポーター」登録数 (累計) 異業種連携プロジェクトの件数	30店舗 (H22) 推進 (H22) 50店舗 (H22) 5件 (H22)	31店舗 推進 50店舗 6件	B	B	B	達成 P18
4	異業種間の交流・連携の推進	★LEDを核とした新たな製品の開発と地域産業の育成	100社 (H22)	100社	B	B	A	達成 P24
5	LEDを使った産業振興	★LED関連企業の集積 (累計) (県全体)	-	-	-	-	-	-
6	第一次産業への応用	★LED応用製品の研究開発参画企業数 (累計)	32社 (H22)	34社	B	A	A	達成 P26
7	利用の促進	-	-	-	-	-	-	達成 P27

(3) 那賀川水系の濁水対策  
9 那賀川水系の濁水対策

-	-	-	-	-	-	-	-	-	P29
---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

2 体験型観光の振興

(1) 農林水産業・農山漁村の持つ自然特性を活用したブルー(グリーン)ツーリズムの振興

10	広域的な取り組み	★体験型教育旅行における協議会受け入れ 宿泊数 (累計)	2,500泊 (H22)	4,826泊	B	A	A	達成 P31	
11	新製品の開発	★新製品の開発数 (累計)	4商品 (H22)	4商品	A	A	A	達成 P33	
12	コミュニケーションの創出	-	-	-	-	-	-	-	P34
13	効果的な情報発信	★「みなみ@徳島」年間総アクセス数	50万ビュー (H22)	29万ビュー	C	A	A	未達成 P35	



(2) 観光資源や歴史・文化等を活かした交流の促進

No.	プラン名	成果指標	目標値(目標年度)	22年度実績	プラン評価					ページ
					H19	H20	H21	H22		
14	歴史文化資源等の再発見と地域イメージの確立	あわ文化発信事業数	15回以上(圏域内)	16回	A	A	A	H22 達成	P37	
15	アウトドアスポーツ等による交流の促進	★インストラクター・ガイドを業とする個人・団体数 ★総合型地域スポーツクラブ設立数	10団体(H22) 7団体(H22)	11団体 6団体	B	A	A	ほぼ達成	P41	
16	スポーツ合宿等の誘致	圏域内の施設におけるスポーツ合宿の誘致	30件(H22)	31件	C	A	A	達成	P44	
17	四国霊場八十八箇所を訪れる人々との交流促進	-	-	-	-	-	-	-	P46	

3 地域公共交通体系の整備促進

(1) 高速道路・地域高規格道路の整備促進

18	四国横断自動車道 鳴門JCT～小松島IC	★四国横断自動車道(鳴門～徳島間)の整備 ★四国横断自動車道(徳島～徳島東間)の整備	用地取得率100% ・工事全面展開中 設計協議中(H22)	用地取得率100% 現地調査中	A	A	A	ほぼ達成	P48
19	四国横断自動車道 小松島IC～阿南	★四国横断自動車道(徳島東間～阿南間)の整備	工事施工中(H22)	全地区設計協議着手 小松島～阿南間で 工事実施中	A	A	A	達成	P49
20	阿南安芸自動車道	★日和佐道路の供用率(暫定含む) ★桑野道路、福井道路の整備 ★牟岐バイパス(延長2.4km)の整備	67%+残区間工事 展開(H22)	67%+残区間工事 推進 都市計画手続き完了 設計協議実施	A	C	B	ほぼ達成	P50

(2) 主要幹線道路の整備促進

21	(主要幹線道路の整備促進)	西宇バイパスの供用 一般国道195号橋バイパスの供用 ・阿南小松島線(楠根工区)の供用	供用(H21) 供用(H19) 供用(H22)	供用 供用 供用	A	A	A	達成	P52
----	---------------	---	-------------------------------	----------------	---	---	---	----	-----

(3) 地域公共交通の確保

22	地域公共交通の確保	-	-	-	-	-	-	-	P53
----	-----------	---	---	---	---	---	---	---	-----

4 泉南の魅力満載

(1) ブロードバンド環境の整備促進

23	光ファイバー網の整備促進・CATV事業の促進・利活用の検討	★CATVサービス提供市町の割合	100%(H21)	100%	A	A	A	達成	P54
24	インターネット等ICTを活用した情報発信	「みなみ@徳島」年間総アクセス数	50万ビュー(H22)	29万ビュー	C	A	A	未達成	P56

5 きらり輝く人づくりの実践

(1) 地域コミュニティを支えていく人づくり

No.	プラン名	成果指標	目標値 (目標年度)	22年度実績	プラン評価				ページ
					H19	H20	H21	H22	
25	地域コミュニティの維持、地域コミュニティの活性化、地域活性化コミュニティセンターの誘致	★「とくしま県民活動ブラザサライトオフィス」の設置 ★NPO法人数 ★アドプト参加団体数 (公共土木施設)	事業の継続 (H22) 23団体 (H22) 150団体 (H22)	事業の継続 27団体 135団体	A	A	A	ほぼ達成	P59

(2) 各種産業を支えていく人づくり

26	後継者の育成	★認定農業者数 (累計) ★森のエキスパート育成数 (高効率間伐材搬出技術者) (累計) ★移住交流支援センターの設置地域数 市町サポート体制推進会議の設置 (累計) ★U・ターン等新規就農者数 (累計)	310経営体 (H22) 45名 (H22)	303経営体 60名	B	A	A	ほぼ達成	P63
27	UUターンによる転入者の受け入れ態勢の充実		3地域 (H22) 3町 (H22) 50名 (H22)	4地域 3町 54名	B	B	A	達成	P66

(3) 地域の将来を支えていく人づくり

28	(地域の将来を支えていく人づくり)	-	-	-	-	-	-	-	P69
----	-------------------	---	---	---	---	---	---	---	-----

6 安全・安心して暮らせる地域づくり

(1) 南海地震や台風等の大規模災害に対する防災対策の強化

29	自然災害への共通の取り組み	★自主防災組織率	100% (H22)	85.5%	B	B	B	ほぼ達成	P72
30	南海地震対策への主な取り組み (ソフト事業)	★自主防災組織率	100% (H22)	85.5%	B	B	B	ほぼ達成	P74
31	南海地震対策への主な取り組み (ハード事業)	既設高傾斜地崩落対策施設への避難階段設置の実施 (累計)	7地区 (H22)	6地区	B	B	A	ほぼ達成	P76
32	台風等による豪雨災害への主な取り組み	平成16年度の台風豪雨による農林水産施設災害の復旧 (事業進捗率)	100% (H22)	100.0%	A	A	A	達成	P79

(2) 少子高齢化社会に対応した福祉、医療体制の確保

33	高齢者の生きがいづくりや健康づくり	小学校余裕教室を活用した高齢者と児童との交流	3カ所 (H21)	3カ所	B	B	A	達成	P80
34	地域医療の充実	災害医療体制の強化 ★糖尿病標準化死亡比	強化 (H22) 改善 (H22)	強化 対策展開	C	C	C	未達成	P81
35	少子化への取り組み	★乳幼児等医療費助成制度の堅持 小学校余裕教室を活用した高齢者と児童との交流 ★要保護児童対策地域協議会 (児童虐待防止ネットワーク) の体制強化	堅持 (H22) 3カ所 (H21)	堅持 3カ所	B	B	A	達成	P86

(3) 子どもたちと消費者の安全・安心の確保

No.	プラン名	成果指標	目標値 (目標年度)	プラン評価					ページ
				H19	H20	H21	H22		
36	(子どもたちと消費者の安全・安心の確保)	全小学校区でのスクールガード配置の継続 小学校余裕教室を活用した高齢者と児童との交流 ★要保護児童対策地域協議会(児童虐待防止ネットワーク)の体制強化 消費生活相談窓口の設置	配置の継続 (H22) 3カ所 (H21) 強化 (H22) 設置 (H21)	B	B	A	達成	P89	
			配置の継続						
			3カ所強化						
			設置の継続						

7 自然環境の保護と共生

(1) きれいな水環境の実現

37	(きれいな水環境の実現)	河川の水質環境基準の達成 穴喰浄化センター等根幹施設の整備 海部浄化センター等根幹施設の整備	全河川達成 (H22) 供用開始 (H20) 供用開始 (H19)	B	A	A	達成	P91
----	--------------	--	---	---	---	---	----	-----

(2) 自然環境に配慮した行政施策の展開

38	自然環境に配慮した公共工事の施工	—	—	—	—	—	—	P93
39	生物多様性の保全、復元	★竹ヶ島海中公園及びその周辺の自然再生に係る全体構想の実施計画の策定	策定 (H21)	B	B	B	達成	P94

(3) 地域における自然環境保護活動の展開

40	(地域における自然環境保護活動の展開)	公共事業等での自然再生活動(累計) 外部資金新規導入実績 「みなみから届ける探づくり会議」で奮闘する自然保護活動(累計)	10カ所 (H22) 1件以上 (H22) 1カ所 (H20)	A	A	A	達成	P95
			19カ所 1件 1カ所					

8 廃校等地域ストックの活用

(1) 廃校等の地域資産の活用

41	(廃校等の地域資産の活用)	利活用方針の決定件数(累計)	3件 (H22)	C	B	A	達成	P98
----	---------------	----------------	----------	---	---	---	----	-----

(2) 空き家等の活用

42	空き家等の活用	★移住交流支援センターの設置地域数	3地域 (H22)	A	A	A	達成	P100
43	遊休農地の活用	集落協定等による維持管理面積率(単年度) 集団的高齢者サポート型取組協定数(単年度)	85% (H21) 4.5協定 (H22)	B	B	B	ほぼ達成	P102
			4地域					
			81.0%					
			4.5協定					

★は、オンラインワーキング行動計画指標項目



Ⅲ 平成22年度課題解決プラン実施結果

【課題解決プラン1】自然環境調和型の産業づくり  
 (1) 農林水産資源を活用した個性ある産業の育成  
 【プラン1】① ブランド化等の推進

～人・環境にやさしい県南の産業振興～

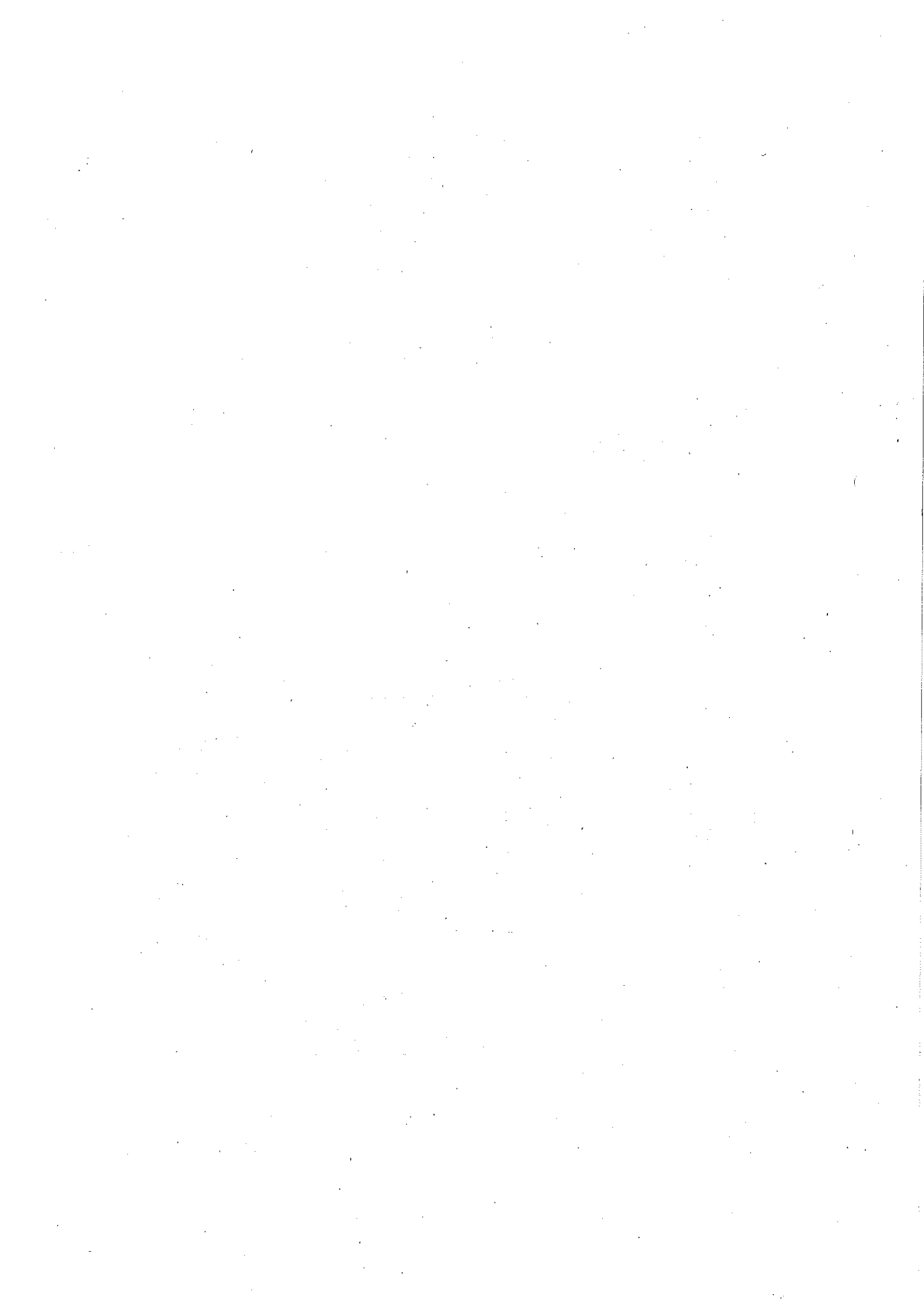
ブランド評価	ほぼ達成
事務局所見 (評価理由)	平成20年以降、燃料・資材等の高騰に伴い、県南部のブランド品目の大半の生産経費は増加、品目によっては1.5倍にもなり、栽培停止、栽培縮小、作型変更を余儀なくされ、販売実績額は目標達成はできなかったが、販売促進への様々な取り組みを実施した。一例として「木頭ゆずクワスター」など農商連携による新商品の開発や県内外への商品PRイベントを行い販売促進への取組が行われた。 また土づくりと併せて、化学肥料、化学農薬の低減に取り組みエコファーマーについては目標値を上回り、環境と調和のとれた、持続的な農業生産の推進が図られた。

成果指標	目標値	H18	H19	H20	H21	H22
ブランド品目別販売実績額(単年度) (園芸品目の産出額)	47億円(22年度) (71億円)	42億円 (66.3億円)	41億円 (一)	42億円 (一)	37億円 (一)	36億円 (一)
エコファーマーの認定数(累計)	185人(22年度)	159人	207人	211人	220人	228人

「園芸品目の産出額」の年度別実績額は、農林水産省による統計調査業務の見直しによりH19以降は市町村別の農業産出額が作成されなくなったため、「ブランド産地強化計画」における目標値に置き換えた。従来の「園芸品目の産出額」も参考として○で併記する。

各年度末時点での評価

施策	個別事業内容	実績
【継続施策①】 「ブランド産地強化計画」に基づき、認定農業者を核とした強固な産地づくりを目指し、ブランド品目及び次世代品目等の生産出荷体制の整備等により産地強化を図る。 《県民局 農林水産部(美波・阿南) 農業支援担当》	阿南・那賀地域ブランド産地戦略会議(事務局:JAあなん)、海部地域ブランド産地戦略会議(事務局:JAかいふ)で策定された「ブランド産地強化計画」に基づき、認定農業者を核とした強固な産地づくりを目指し、ブランド品目及びブランド育成品目等の生産出荷体制の整備等とともに産地強化を図るための巡回指導や鳥獣害対策研修会:講習会を開催した。 また、平成22年度も昨年度に引き続き各種の対策会議や補助事業の推進を実施した。 阿南:20品目/20品目 阿南・那賀地域ブランド産地戦略会議(20品目) にんじん、いちじく、きゅうり、ねぎ、オクラ、なのはな、プロッコリー、トマト、すたち、みかん、ゆず、しいたけ、シンビシウム、サンチュ、チンゲンサイ、テコポン、オモト、ケイトウ、たけのこ、ふき 美波:7品目/7品目 海部ブランド産地戦略会議(7品目) きゅうり、プロッコリー、オクラ、なのはな、にんじん、ねぎ、ほうれんそう	①延べ27品目
①「ブランド産地強化計画」の推進(延べ27品目)		①延べ27品目



# 四国の右下★右上がり!

阿南市・那賀町・牟岐町・美波町・海陽町

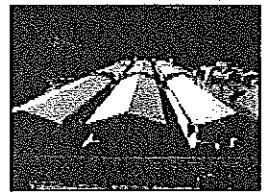


「行ってみたい、買ってみたい、住んでみたい」魅力ある地域を目指して、徳島県では「徳島県南部圏域振興計画」の8つの課題解決プランに基づき、圏域の市町や住民の皆さんと一緒に取り組んでいます。

## 1 自然環境調和型の産業づくり ～人・環境にやさしい県南の産業振興～

### ブランド化等の推進

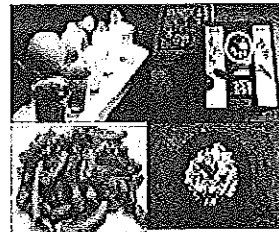
- 「ブランド産地強化計画」の策定品目の充実 (H18:16品目 → H22:27品目)
- 「阿波尾鶏」の生産性向上
  - 〔若手農家の規模拡大 H18: 12万羽 → H22:24万羽〕
  - 〔H21:レンタル鶏舎導入〕
- アオリイカ鮮度保持技術の開発 (出荷量 H19:1.5t → H22:3.2t)
- 「ゆずクスター」の創設 (H21:新商品の開発 5品目 → H22:9品目)
- エコファーマー認定数 (H18:159人 → H22:228人)
- ほ場整備面積 (H19～H22: 38.9ha)



最新機能を備えたモデル鶏舎

### 間伐材等の利用促進

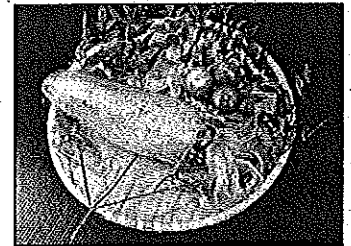
- 林業飛躍プロジェクトの推進
  - 〔間伐材搬出量 H19～H22:累計 135,333 m<sup>3</sup>〕
  - 〔高性能林業機械の導入 H17～H22:累計 14セット〕
  - 〔作業道の開設 H19～H22:累計 176,946m〕
  - 〔森のエキスパート育成数 H17～H22:累計 60名〕
- 間伐材等県産木材の利用促進 (富岡東高校(羽ノ浦校)体育館、道の駅日和佐「木材ふれあい館」、海南小学校体育倉庫ほか)
- 那賀町における「バイオマスタウン構想」の推進
  - ・バイオマス液体燃料(BTL)実証事業(H21～)
- アオリイカの産卵礁の設置(H20～H22:累計 540基)
- 森林整備・経営サポートセンターの設立(H21)
- 「南部フォレストバンク」への登録制度の創設(H21)



これが木頭ゆずの新加工品

### 新漁法等の検討、開発

- モズク養殖技術の導入(養殖試験業者: H18:0経営体 → H22:9経営体)
- アオリイカ鮮度保持技術の開発(出荷量 H19:1.5t → H22:3.2t) <再掲>
- 乾燥アラメ販売ルートの新規開発(H19:2社)



牟岐産アオリイカ

### 地産地消の促進

- 海部産品販売戦略会議の開催(H19～H22)
- 地産地消協力店舗 (H18:21店舗 → H22:31店舗)
- 「かいふサポーター」登録 (H19:0店舗 → H22:50店舗) (海部産品の新たな候補 5試作品開発)
- 『海陽町元気になる「和」条例』の制定(H21.3制定)

### 異業種間の交流・連携の促進

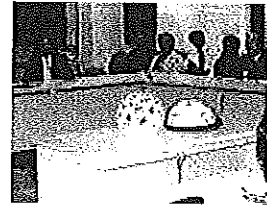
- 異業種交流会議(がけつぶち隊)による事業展開 (農商工連携プロジェクト H20～H22:6件)
- 建設業者の農業参入モデル事業の実施(H21～) (みどりの里再生協議会)
- 美波町における地域産品(すじ青海苔)の共同研究及び試験販売(H19.10～)
- 牟岐町商工会における「ウツボのタタキ等」の地域産品の開発(H21～)
- 海陽町商工会における「規格外野菜」の出荷販売(H21～)



もっと使って海部産品

## LEDを使った産業振興

- とくしま経済飛躍ファンドの活用による「LEDバレイ構想」の推進
- 「LED異業種交流会」での取組推進(H18～)
- 阿南工業高等専門学校における「LED技術者養成講座」の開催(H19～)
- LED応用技術セミナーや出前授業の開催



南部圏域LED異業種交流会

## 那賀川水系の渇水対策

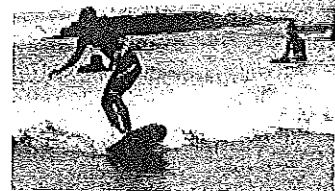
- 国営総合農地防災事業(那賀川地区)の事業推進  
〔 幹線水路の整備延長 H19～H22:累計4.0m  
 〔 パイプライン化 H19～H22:累計4地区 〕  
 〕
- 工業用水確保のための地下水送水設備の運用(H18～)
- 「吉野川北岸工業用水」から「阿南工業用水」への船舶輸送(H21)
- 長安口ダムの国直轄管理による堆砂対策の実施(H19～)

## 2 体験型観光の振興

～県南口マンとブルー(グリーン)ツーリズム～

### 広域的な取り組みと新商品の開発

- 「南阿波よくばり体験推進協議会」による事業展開(H16.9設立)  
 修学旅行等誘致数 H18:1校190名 → H22:13校2,086名  
 インストラクターの養成 登録者数 約300名
- 「南阿波観光振興協議会」による事業展開(H19.6設立)  
 (主要観光施設入り込み客数 H19:1,665千人 → H21:1,750千人)
- ブルーツーリズム活動の新たな体験メニューを開発  
 (新商品の開発数 H18:1商品 → H22:4商品)
- 「うみがめマリンクルーズ」の運航(H21.7開始)  
 (利用者数 ～H22 2,118名)
- 「ノアむぎ2000」「伊座利cafe」「わいわい亭」等のコミュニティービジネスの創出
- 「南阿波アウトドア道場」「新・定番観光ルート」「誰も知らない四国の右下」等による圏域の総合的なPR
- 「四国の右下」右上がり協議会設立(H23.2)



「南阿波よくばり体験推進協議会」牟岐町内妻海岸

### アウトドアスポーツによる交流の促進

- 「Human+Power Games」として一体的なPRの展開
  - ・桜街道夢マラソン
  - ・地下足袋王子杯つるぎトレイルランニングレースin那賀
  - ・那賀川流域センチュリーラン
  - ・ひわさうみがめトライアスロン
  - ・木頭杉一本乗り大会
  - ・あなんオープンウォータースイムin徳島
  - ・四国エクストリームチャレンジin四国の右下
  - ・ヘルスアップin牟岐
  - ・南阿波サンライン牟岐ハーブ
  - ・千羽海崖コースタルトレイルランニングレース
  - ・徳島・海陽究極の清流海部川風流マラソン
- 「四国の右下アウトドアフェス」の開催(H21～)
- 「南阿波アウトドア道場」の発行(H19～)
- 「南阿波よくばり体験推進協議会」による事業展開(H16.9設立)  
 (修学旅行等誘致数 H18:1校190名 → H22:13校2,086名)
- 「大阪アウトドアフェスティバル」への出展(H19～)



徳島・海陽 究極の清流  
海部川風流マラソン

<再掲>



木頭杉一本乗り

### スポーツ合宿等の誘致

- 南部健康運動公園に「アグリあなんスタジアム」がオープン(H19)
- スポーツ合宿の誘致や交流試合による施設の有効利用の促進  
 (合宿誘致 H22:31件)
- 南部健康運動公園にテニスコート4面完成(H21)
- 阿南市「野球のまち推進課」の事業展開(H22～)

### 歴史文化資源等の再発見と地域イメージの確立

- 「文化立県徳島推進会議」を通じ「あわ文化」の人材育成や文化資源の全国に向けた発信
- 地域ブランドシンポジウムの開催
- NHK連続テレビ小説「ウェルかめ」の放送を機に同地域の魅力を全国に発信
- 「日和佐ぼちぼちボランティアガイド」が発足(H21)
- 「光のまち・阿南」をブランド化し各種イベントを開催
- 「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界遺産指定を目指した取組を展開
- 「太龍寺」周辺遍路道が国指定史跡指定の答申(H22)



### 3 地域公共交通体系の整備促進 ～高速道路等の早期供用と地域公共交通の確保～

#### 四国横断自動車道

##### ・鳴門JCT～徳島東IC

- 事業促進の要請と用地取得業務の促進

##### ・徳島東IC～阿南IC

- 都市計画決定変更手続き完了
- 全地区で設計協議開始(6地区で設計協議完了)
- 用地取得や新那賀川橋(仮称)、立江トンネル(仮称)の工事促進

#### 阿南安芸自動車道

##### ・桑野道路・福井道路

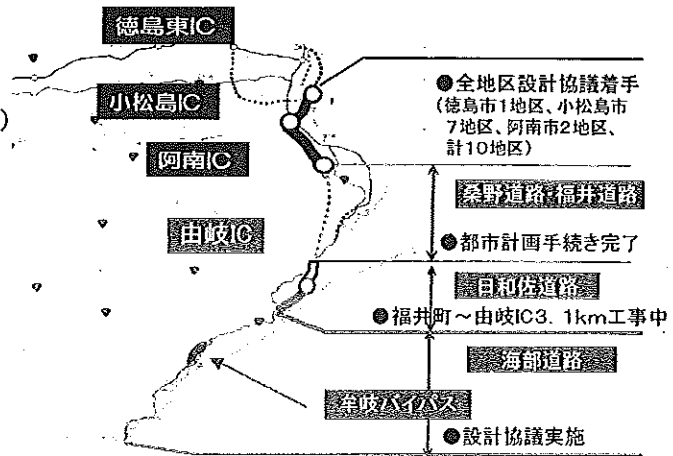
- 都市計画決定手続き完了(H22.4)

##### ・日和佐道路

- 用地取得完了、工事全面展開中
- H23早期の全線供用を目指して事業推進

##### ・牟岐バイパス

- 牟岐バイパス:設計協議の促進



新直轄方式

阿南安芸自動車道

高速交通体系の整備計画

#### 主要幹線道の整備の推進

- 一般国道195号橋バイパスの供用(H19)
- 一般国道195号西宇バイパスの供用(H21)
- 一般国道195号折宇バイパスの工事促進
- 主要地方道阿南小松島「楠根トンネル」を含むバイパスの供用(H22)

#### 地域公共交通の確保

- 全市町「地域公共交通総合連携計画」策定(H20,H21)
- 阿南市循環バスの実証運行(H21～)
- 那賀町木沢地区におけるコミュニティバスの実証運行(H22.10～)
- ラッピング列車の導入、LED電飾列車等の実証運行等による阿佐海岸鉄道の利用促進



阿佐海岸鉄道

### 4 県南の魅力満載 ～ICTを駆使した「戦略的PR」の展開～

#### ブロードバンド環境の整備促進

- 県職員と市町職員によるプロジェクトチームによるCATV網の全域整備、サービス開始に向けた調整とコンテンツの充実、情報発信の強化
- 海部郡3町で、光ケーブルを基幹としたCATV網の構築、ケーブルテレビによるデジタル放送への対応、超高速ブロードバンドの提供等を実施(H21)
- 阿南市では、民間事業者によるサービスが未提供の地域において光ファイバーによる幹線網を整備(H21)

#### インターネット等ICTを活用した情報発信

- 住民がブロードバンド環境をより実感できるようコンテンツの充実、情報発信の強化等による利活用の推進
- オンラインショップ運営講習会の開催
- 新たな観光サイトホームページ開発



県南の魅力情報発信「みなみ@徳島」

## 5 きらり輝く人づくりの実践

～地域人材の育成・再発見と地域活性化

コーディネーターの誘致～

### 地域コミュニティの維持、地域コミュニティの活性化、 地域活性化コーディネーターの誘致

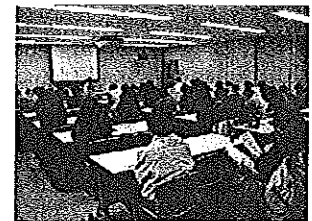
- 「とくしま県民活動プラザ」のサテライトオフィスの設置(H20)
- NPO法人の事業展開(法人数 H18:10法人 → H22:27法人)
- アドプト団体や新野高校による道路の植樹帯の植栽及び手入れ展開(南部花・はな募金事業)(H20～)
- 限界集落の維持存続に向けた取り組みを進めるために南部地域協働センターにプロジェクトチームを設置(H21)
- 「わいわいkiki」、「伊座利cafe」など地域住民によるコミュニティ活動が展開(美波町)
- 「縁結びの会」が男女の出逢いを仲立ちするイベントを開催(那賀町)(H18～H22:累計 13組)
- 地域活性化策の実践組織として「丹生谷応援団」を結成し、地域資源を活かした事業を実施(那賀町)
- 「美波みなとまちづくり協議会」を設置し、「100万人のキャンドルin日和佐川」(H21.12)等、継続的な賑わいの創出活動等を実施



県道バイパスに花苗を植栽  
(阿南市桑野町)

### 後継者の育成

- 認定農業者の育成・確保(H18:287経営体 → H22:303経営体)
- 林業新規就業者の養成、森のエキスパート育成数(H17～H22:累計 60名) <再掲>
- 集落営農組織、ファームサービス事業体の育成



那賀・海部川流域林業技術・  
安全衛生研修会

### UIJターンによる転入者の受け入れ態勢の充実

- UIJターン等による新規就農者サポート体制の充実(新規就農者 H19～H22:累計 39名)
- 4町に「移住交流支援センター」を設置(H19～H22)(空き家情報提供数 延37戸 うち10戸契約済)
- 「那賀町もってこい広報事業」や「ふるさと交流会in品川」(H21.6)の開催による移住交流の促進(那賀町)

### 地域の将来を支えていく人づくり

- 「県民”まなび”拠点」としての徳島県立総合高等学校及び同校南部校による地域特性を生かした様々な知識の提供及び各学部の講座の開催(H20:14講座 1,539人 H22:17講座 2,534人)

## 6 安全・安心して暮らせる地域づくり

～南海地震等の大規模災害への備え、

福祉や地域医療等の充実～

### 自然災害への共通の取り組み

- 南部防災対策連絡会議において医療救護体制など個別課題に対応する「災害対応マニュアル」の取りまとめ(H19)
- 南部圏域防災訓練を実施し、「災害対応マニュアル」を検証・充実
- 自主防災組織の結成(組織率 H18:32.8% → H22:85.5%)



避難所体験訓練

### 南海地震対策への主な取り組み(ソフト事業)

- 「寄り合い防災講座」、「サテライト防災講座」の開催(H19～H22:累計174回)
- 観光事業者による「津波避難訓練」、子どもたち・地域住民を対象に「避難所体験訓練」を実施(H19～H22)

### 南海地震対策への主な取り組み(ハード事業)

- 既設急傾斜地崩壊防止施設に避難階段を設置し、避難路の整備(～H22:6地区)
- 急傾斜地崩壊対策事業により避難場所・避難路の整備(美波町中由岐地区、阿南市西浦地区)
- 浅川港浅川地区の耐震物揚場(110m)の整備(H18～H22)
- 那賀高校校舎、体育館等の耐震改修工事着手
- 南部防災拠点施設「南部防災館」の整備(H22.5供用)
- 牟岐警察署増築棟完成(H21)
- 日和佐港海岸において、地震による津波対策として、防波堤及び防潮堤の補強工事の促進(H20～)
- 津波・高潮危機管理対策緊急事業により穴喰浦海岸で耐震補強を実施(H19～H22)
- 海岸耐震対策緊急事業により穴喰浦海岸で液状化対策を実施(H20～H22)(「H18年5月徳島の提言・要望」で事業が国により創設された)



徳島県立南部防災館

## 台風等による豪雨災害への取り組み

- 大用知地区において法面復旧及び山腹崩壊地の復旧  
(事業費ベース進捗率 H18:80.4% → H22:100%)
- 阿津江地区の国直轄地すべり防止事業の推進(H20~)
- 那賀川水系河川整備計画に基づき調査設計の推進(和食地区、平谷地区)
- 出水時の浸水被害を防ぐため、管内の河川において河川改修の推進

## 少子化への取り組み

- 乳幼児等医療費助成事業の推進、周産期医療体制の充実
- 児童虐待防止対策会議、研修会等を開催し、児童虐待防止を推進
- 「GO!GO!くっつき隊」の協賛店舗・施設等の推進(H19~H22:延79店舗)
- はぐくみ支援企業の認証(H19~H22:6企業)

## 子供たちと消費者の安全・安心の確保

- スクールガード活動等による幼児児童生徒の安全確保
- 「南部子ども女性相談センター」の開設(H22.4)
- 消費者情報センターの窓口設置(H21.7)



子どもたちとおじいちゃん、おばあちゃんの元気塾

## 高齢者の生きがいづくりや健康づくり

- 「子どもたちとおじいちゃん、おばあちゃんの元気塾」の実施  
(北川小学校、木岐小学校、桑野小学校)
- ユニバーサルデザインを考慮した歩道の整備
- 「あなん健康増進ロード」の利用促進



あなん健康増進ロードウォーキングイベント

## 地域医療の充実

- 「徳島県南部圏域地域保健医療計画(5年計画)」を策定(H20.3)
- 「徳島県地域医療再生計画」を策定し、地域医療支援機能を強化
  - ・産婦人科の24時間勤務体制の確保(H22.4~ 海部病院)
  - ・脳卒中・リハビリ外来の開始(H22.6~ 海部病院)
  - ・分娩の取扱いの再開(H22.10~ 海部病院)
- 「災害時医療救護所活動マニュアル」の検証等を実施し、災害医療体制を充実、強化
- 糖尿病対策について、様々な啓発活動を実施
- ドクターヘリ機能による救急運用(H22:23回)
- 「医療提供体制確保総合対策事業」による南部の地域医療の充実

## 7 自然環境の保護と共生 ~豊かな自然の未来への承継~

### きれいな水環境の実現

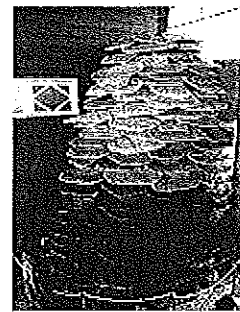
- 全河川で水質環境基準を達成(H20)
- 突喰浄化センターの供用(H20)
- 海部浄化センターの供用(H19)

### 自然環境に配慮した公共工事の施工

- 谷内川(那賀町)をはじめとする各河川において、自然に優しい護岸整備を推進

### 地域における自然環境保護活動の展開

- 「みなみから届ける環づくり会議」で実施している環境保全活動について、民間の参画をより一層促進した研究活動の実施(H18.7発足)
  - ・地元住民参加型の水環境保全活動の展開
  - ・「エコ通勤社会実験」の実施(H21.11)
- 地元の自然林の種子から苗を育成し、災害現場等に植栽することにより、自然植生の復元・再生に取り組む「どんぐりプロジェクト」を展開
  - どんぐり採取数 H19~H22:累計約75,000個
  - 育苗本数 H19~H22:累計34,000本
  - 植樹箇所 H19~H22:累計19箇所
- 「牟岐・千年サンゴの森プロジェクト」の展開
  - ・オニヒトデの駆除
  - ・絵本「うみの木」作成



千年サンゴを守る取組



「どんぐりプロジェクト」による自然植生の再生・復元

### 生物多様性の保全、復元

- 「県南海域(牟岐町)における環境保護活動」や「竹林拡大への対応」の推進
- 竹ヶ島海中公園の自然再生に係る実施計画の策定に向けた取り組み

## 8 廃校等の地域ストックの活用

～知恵と工夫で進める地域づくり～

### 廃校等の地域資産の活用

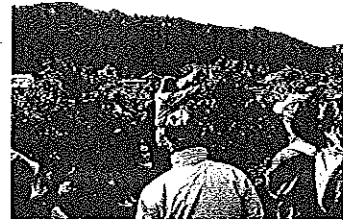
- 旧穴喰商業高校の利活用について検討  
・セミナーハウス・跡地を海陽町が管理
- 旧水産高校の利活用について検討  
・短期的な利活用として、グラウンド及び校舎の一部を美波町へ貸与
- 「南阿波サンライン再生プロジェクト」の展開(H19～)



南阿波サンライン、「県民参加の森づくり」による眺望回復

### 遊休農地の活用

- 市町が行う「中山間地域等直接支払制度」推進の支援  
(集落協定等による維持管理面積率 H18:81% → H21:81%)
- 特産品「ゆず」の生産振興による耕作放棄地の解消(H21～)
- 遊休ハウス活用推進チームの結成(H21)
- 営農上の阻害要因を除去する基盤整備の実施(H21:15地区)



協働によるゆずの収穫作業

### 空き家等の活用

- 「移住交流支援センター」による受け入れ態勢の整備、情報発信等の推進  
(移住者数 累計 50人 空き家情報提供数 延37戸 うち10戸契約済)



徳島県南部総合県民局では、圏域の現状や課題を踏まえ、地域の特性を活かしながら課題解決に向け取り組むべき方向や仕組みを示し、圏域の皆さんと一緒に南部圏域を振興していくための指針として「徳島県南部圏域振興計画」を平成18年3月に策定しました。

この計画は、すべての行政分野や施策を網羅したものではなく、南部圏域が抱える重要かつ緊急な課題に対応するための「課題解決型」の計画で、課題解決に当たっては、県民局(県)・市町・各種団体・NPO・住民など多様な主体が、「連携・協働」して取り組むこととし、その方策を可能な限り具体的に示しています。

※本資料は、南部総合県民局(県)の取組だけでなく、市町・各種団体・NPO・住民など、多様な主体による「連携・協働」した取組を掲載しています。

### 徳島県 南部総合県民局 企画振興部

〒779-2305 徳島県海部郡美波町奥河内字弁才天1-7-1

TEL: 0884-74-7330 FAX: 0884-74-7337

HPアドレス: <http://www.pref.tokushima.lg.jp/soshiki/nanbu/>

E-Mail: [nanbu\\_k\\_m@pref.tokushima.lg.jp](mailto:nanbu_k_m@pref.tokushima.lg.jp)

徳島県南部観光サイト

みぎあがり  
四国の右下

<http://shikokunomigishita.jp/>